

塩釜高等学校

校訓 「志」「伸」「和」「創」



1 基本データ

創立：平成22年
課程・学科：全日制課程・普通科、ビジネス科
生徒数：990名
所在地：
(西キャンパス：旧塩釜高校)
〒985-0056 塩竈市泉ヶ岡10-1
TEL：022-362-1011 FAX：022-362-0703
(東キャンパス：旧塩釜女子高校)
〒985-0056 塩竈市泉ヶ岡7-1
TEL：022-362-0188 FAX：022-362-0189

ホームページアドレス：
<https://shiiko.myswan.ed.jp/>
電子メールアドレス
shiiko@od.myswan.ed.jp
主な交通機関：
両キャンパスともに
JR 仙石線 本塩釜駅又は西塩釜駅から徒歩10～15分
JR 東北本線 塩釜駅から徒歩10分

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

発見！ になりたい私
～Two Campus
でかなえる夢～

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

本校は、昭和18年に塩竈市立塩竈中学校として創設された塩釜高等学校と、昭和4年に塩竈実科高等女学校として設立された塩釜女子高等学校の、伝統校同士が平成22年4月に再編統合されて開校した男女共学の高等学校です。

これまで地域社会の発展に貢献してきた両校の伝統を受け継ぐとともに、統合によってさらに大きく発展していくことを目指しています。また、統合にあわせて、塩釜高等学校商業科も平成22年度からビジネス科に学科改編して、共学に生まれ変わりました。

東西2つのキャンパスを有する大規模校で、生徒数は990名です。(4月1日現在)

名勝松島や塩釜湾(千賀の浦)に臨み、奥州一宮鹽竈神社を背にする、風光明媚な丘の上に2つのキャンパスが近接して建てられています。

地域と密接なつながりを大切に、「塩竈まちづくり活性化プロジェクト」を立ち上げ、「総合的な探究の時間」を中心に、地域との連携、校内外の活動をおこなっています。豊富な施設、設備を活用して学校生活を送ることができ、教育環境は極めて恵まれています。

(2) 教育方針

「志」「伸」「和」「創」が校訓です。
「志」：遠大な志を持ち、素直に勉勵する。
「伸」：個性を伸ばし、特色ある人物となる。
「和」：和らぎの心を旨とし、自他の人格を尊重する。
「創」：物事に意欲を燃やし、知性の開発と創意工夫に心がける。

(3) 教育課程の特色

大学・短大・専門学校などへの進学、そして公務員や民間就職など、多様な進路に対応したカリキュラムを編成しています。

また、進路目標に合わせた選択科目の設置や、学力向上を目指したオンライン学習ツールの導入など、特色ある教育活動を行っています。

<普通科>

1学年では基礎学力の定着を重視し、全員同じカリキュラムで学習を進めます。

2学年からは大きく理系か文系に分かれます。進路希望に合わせた科目を選択し履修していきます。

3学年では多くの選択科目の中から、自分の進路希望に応じた科目を選び、自己実現を目指した学習を深めていきます。

<ビジネス科>

1学年では商業科目の基礎・基本について学習します。基礎・基本を学んだうえで、全商各種検定試験の2級・3級の取得を目指します。

2学年では商業に関する専門的知識・技術を身に付け、全商各種検定試験の1級資格の取得を目指します。「マーケティング」では、前期にマーケティングの基礎・基本について学習し、後期はアクティブラーニングを取り入れた模擬市場調査を行っています。

3学年ではビジネスに関する総合的な学習を行います。上級資格の取得を目指す一方、「総合実践」では「簿記」「情報処理」「マーケティング」の授業で学習した内容を実践的に学習します。

(4) 行事・生徒会活動・部活動

学校行事・生徒会活動・部活動については、生徒の主体性・社会性を伸ばさせることを目的とし、地域に密着した活動を行っています。

昨年はコロナ禍のなかで可能な限り通常の学校生活、行事をおこなうことができました。例年生徒会行事では、「塩高祭」「体育祭」が大いに盛り上がりします。

部活動は運動部・文化部ともに大変活発で、東西両キャンパスを使い活動をしています。令和4年度は、ヨット部・陸上部が全国大会出場、水泳部・ボート部・ダンス部が東北大会に出場を果たすなど、多くの部が活躍しています。

(5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R4	R3	R2
国公立大学	1	0	0
国公立短大	0	0	0
私立大学	104	109	86
私立短大	19	32	38
専各学校	127	138	135
就職	84	58	87
その他	8	6	7
卒業生計	343	343	353

主な進路先(令和5年3月卒業生)、

()内は人数 (1)は省略。

<国立大学> 埼玉大学

<私立大学> 東北学院大学(31)、尚絅学院大学(12)、東北工業大学(12)、宮城学院女子大学(9)、東北福祉大学(8)、仙台大学(6)、石巻専修大学(6)、東北文化学園大学(6)、東北生活文化大学(2)、東北芸術工科大学(2)、日本大学(2)、東北医科薬科大学、神田外語大学、帝京大学、東京電機大学、秀明大学、明海大学、新潟医療福祉大学、富士大学 他
<私立短大> 仙台青葉学院短期大学(12)、聖和学園短期大学(5)、仙台赤門短期大学、戸板女子短期大学

<専修各種学校> 県立仙台高等技術専門校、国立宮古海上技術短期大学校、宮城県農業大学校、葵会仙台看護専門学校(7)、仙台徳洲看護専門学校(4)、仙台市医師会看護学校(2)、亀田医療技術専門学校、東北電子専門学校(8)、東京法律公務員専門学校(8)、仙台医療秘書福祉専門学校(7)、仙台こども専門学校(6)、宮城調理製菓専門学校(4) 他

<就職> 塩釜市役所、塩釜地区消防、海上保安庁、自衛官(11)、七十七銀行、仙台銀行、日本郵便、仙台農業協同組合、アイリスオーヤマ(5)、イオン東北(3)、村田製作所(3)、ゼライス(3)、お茶の井ヶ田(2)、日本農産工業(2)、名糖運輸(2)、ジェイエイ仙台(2)、アルプスアルパイン(2)、ALSOK 宮城(2)、トーアエイヨー、YKK AP、洋食品、平洋フェリーサービス、太陽自動車工業所、青葉冷凍、阿部蒲鉾店、橋本産業、寿殿、東北テレメディア開発、理研食品、塩釜ガス、三玄、宮城ケーブルテレビ、パンセ、日本貨物鉄道デンソーソリューション東北支社、野水産、浜冷凍、やまや 他

3 学校魅力発信

(1) 本校生徒の活躍 (部活動編)

R4インターハイ出場(陸上競技部)

普通科 松野 蓮さん

私は高校から本格的に陸上を始め、3年生でインターハイに2種目で出場することができました。

2年生の冬季練習では、練習の質・量とも前年を超えるような努力や数多くの挑戦をし、その積み重ねが結果に現れてインターハイに出場することができました。インターハイでは入賞を目標に、試合までの約1ヶ月間はより集中してレベルの高い練習を積み重ねていきました。しかし本番当日は、良い記録は出せずに準決勝敗退という結果に終わってしまいました。調整不足や慣れない環境での試合、猛暑など、記録を落とす要素はいくつか見当たりましたが、一番は弱気な自分自身に負けてしまい、普段通りの動きができなかったことだと今なら思えます。

試合で結果を出すためには、まず一つは何度も挑戦を繰り返すこと、次に本番でベストを出せるように普段から試合を意識することが大事だと私は思います。中学生の皆さんも、自分に負けずに夢や目標に向かってチャレンジしてみましょう！



R4インターハイ出場(ヨット部)

ビジネス科 佐藤 優月さん

私は高校3年生の時に和歌山県で開催されたインターハイに、ヨット420級に出場することが出来ました。自分が思っていた以上に全国のレベルが高く驚きました。インターハイでは風が強く吹き、自分たちのよいコンディションで臨むことが出来ませんでした。しかし、そのような状況でも一緒に乗ったパートナーの子と協力し、励まし合いながら最後のレースまで諦めないで自分たちのレースをすることが出来ました。3年間努力した

成果が出たと思っています。

中学校ではなかった新しい競技に挑戦することで新しい発見や新しい魅力を見つけることが出来ます。是非、新しい競技にチャレンジして下さい。自分に合った競技を見つけることが出来ますよ。

R4東北大会出場(パソコンビジネス部)

ビジネス科 柴田 彩花さん

令和4年度宮城県高等学校商業実務総合競技大会のビジネス科とパソコンビジネス部で珠算競技の部・ワープロ競技の部、簿記会計競技の部、情報処理競技の部に出場しました。私はワープロ競技に出場し、緊張感がある中、一人一人が好成績を残し、各部門で上位入賞することができました。また、珠算競技の部とワープロ競技の部においては東北大会へ出場することができました。東北大会では、県外の学校と大会をとおして、交流を深めると同時に、レベルの高さを感じることができました。

本校ビジネス科では、簿記や情報処理など商業に関する勉強をすることができ、パソコンビジネス部ではそれを更に深く勉強することができます。この勉強で得た資格を生かして進学や就職につなげることができます。社会に生かせる学びがある環境で一緒に勉強しましょう！

(2) 本校の行事

塩高祭

令和4年9月2・3日に文化祭にあたる塩高祭が開催されました。1日目は、校内発表を行いました。体育館で、琴部や吹奏楽部、ダンス部などが演目を披露し、大変盛り上がりしました。2日目は、一部限定ではありますが一般公開を行い、文化部だけでなく各クラスからも様々な出し物が行われました。コロナ禍の影響もあり午前と午後でキャンパスごとに分けて開催しましたが、大盛況に終えることができました。



体育祭

令和4年9月29・30日に体育祭が行われました。体育祭はクラス対抗で行われます。種目は、1日目はグラウンドでリレーや綱引きなど、たくさんの種目を行いました。2日目は両キャンパスの体育館を利用して、バレーボールやバスケットボール、ドッジボールなど球技の種目を行いました。クラスが一丸となって一生懸命各種目に取り組み、たいへん盛り上がりしました。



(3) 施設紹介

両キャンパス



本校は、西キャンパスと東キャンパスと2つあります。もちろん体育館も2つあるので、体育館で活動する運動部はローテーションの影響をあまり受けることなく練習に励んでいます。他にもたくさんのメリットがありますよ！

西・5階パソコン室



東キャンパス、西キャンパスそれぞれにパソコン室があります。約160台と充実した台数を完備しており、特にビジネス科は表計算ソフトやワープロソフトの実習など、パソコンのスキルを伸ばすことができます！

西・4階パソコン室



東・パソコン室



西・プール



西キャンパスのプールは災害時にプールの水をろ過し、飲用レベルの処理水として利用するシステムがあります。プールは2階にあるため、水が落下する力を利用して、省エネでろ過することができます。

両キャンパスに食堂があります。ラーメンやどんぶり系、定食などいろいろな味を楽しむことができます。座席も100名座れる広さで、快適にランチをとることができます！

西・食堂



4 在校生からのメッセージ

生徒会長 高橋 優杏さん

塩釜高校は、普通科とビジネス科があります。校舎は東西に分かれ2つあり、約1,000人もの生徒が在籍している県内屈指の大規模な学校です。東北本線の塩釜駅や仙石線の西塩釜駅が近くにあり通学しやすい環境にもあります。部活動も多様にわたり、ボート部やヨット部といった塩釜の海に近い環境を生かした部活動もあります。学校行事は塩高祭や体育祭などがあり、とても賑わっています。

鹽竈神社や門前町といった歴史ある町並みを感じることができる塩釜高校は、人数が多いことから新しい出会いがたくさんあります。また、塩釜高校だからこそ体験できることもたくさんあり充実した学校生活を送ることができます。塩釜高校で、一緒にたくさんの経験をしましょう！